

## 平面図



外壁を真壁で表現する方法を教えてください。



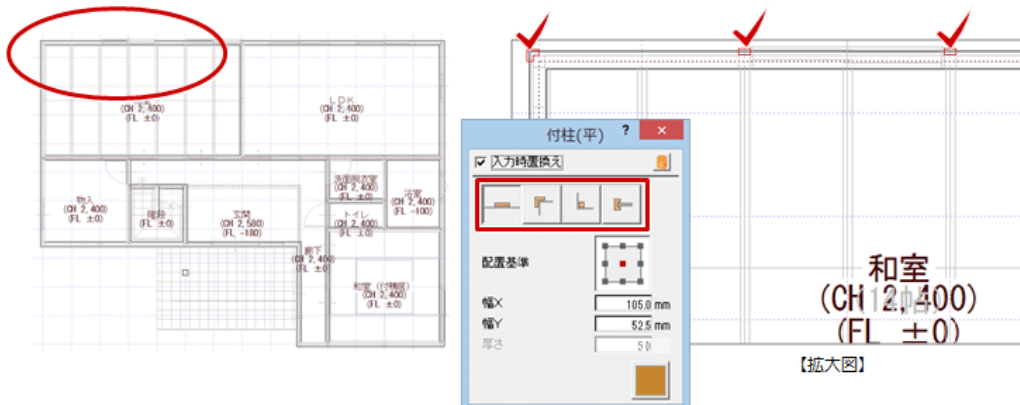
「外部」メニューの「付柱」を使用して表現する方法と、「属性」メニューの「壁種別変更」で外部を真壁に変更して表現する方法があります。

### 【付柱を入力して表現する方法】

- 1 「外部」メニューから「付柱・付梁・付土台」の「付柱」を選びます。



- 2 「付柱」ダイアログで入力箇所に合わせてタイプを選び、配置位置でクリックします。  
※ 1階平面図のすべての柱を入力します。



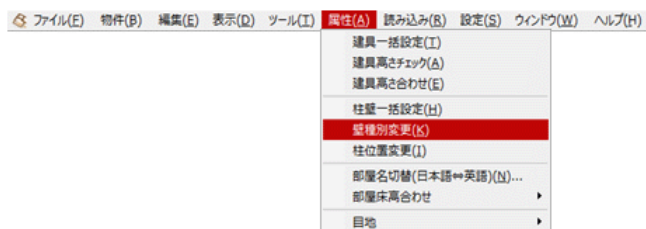
- 3 同様に、2階平面図も入力します。  
※ ここでは、1階平面図で「付土台」「付梁」も入力しています。



## 【真壁に変更して表現する方法】

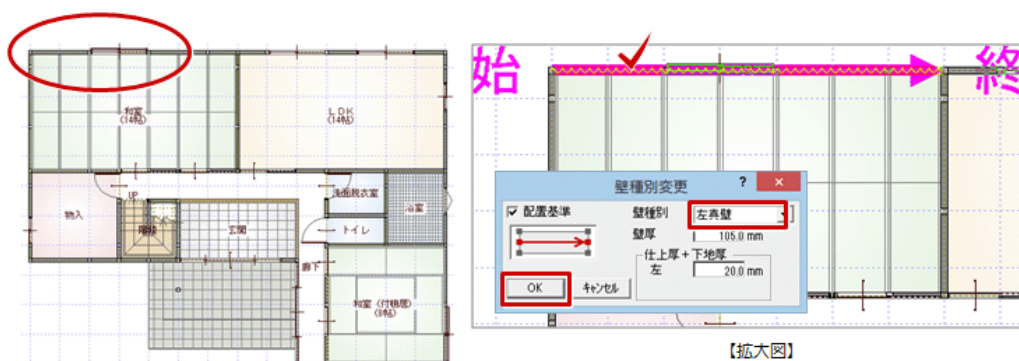
### 壁の種別を変更する

- 1 「属性」メニューから「壁種別変更」を選びます。



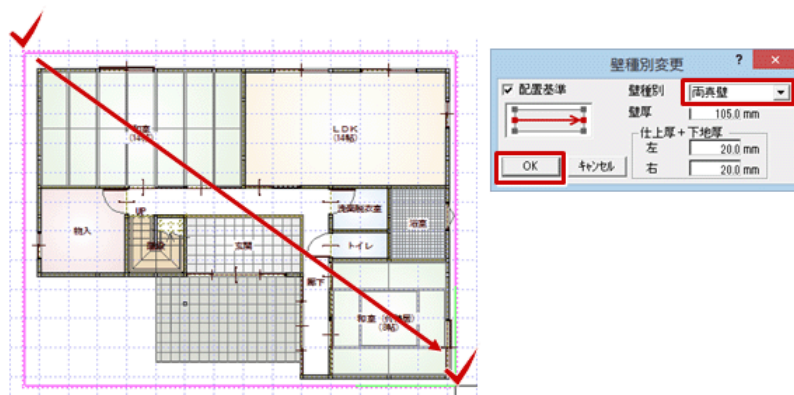
- 2 壁をクリックします。

- 3 「壁種別変更」ダイアログの「壁種別」を変更して、「OK」をクリックします。  
「壁種別」はCAD画面の「始」「終」を確認し、「終」に向かって左右どちらが真壁か設定します。  
外部の壁についてすべて設定します。



#### 内側・外側を真壁に変更する場合

- ・建物全体の範囲を指定して、「壁種別変更」ダイアログの「壁種別」を「両真壁」に変更します。



- 4 同様に、2階平面図も行います。

## 仕上の再作成をする

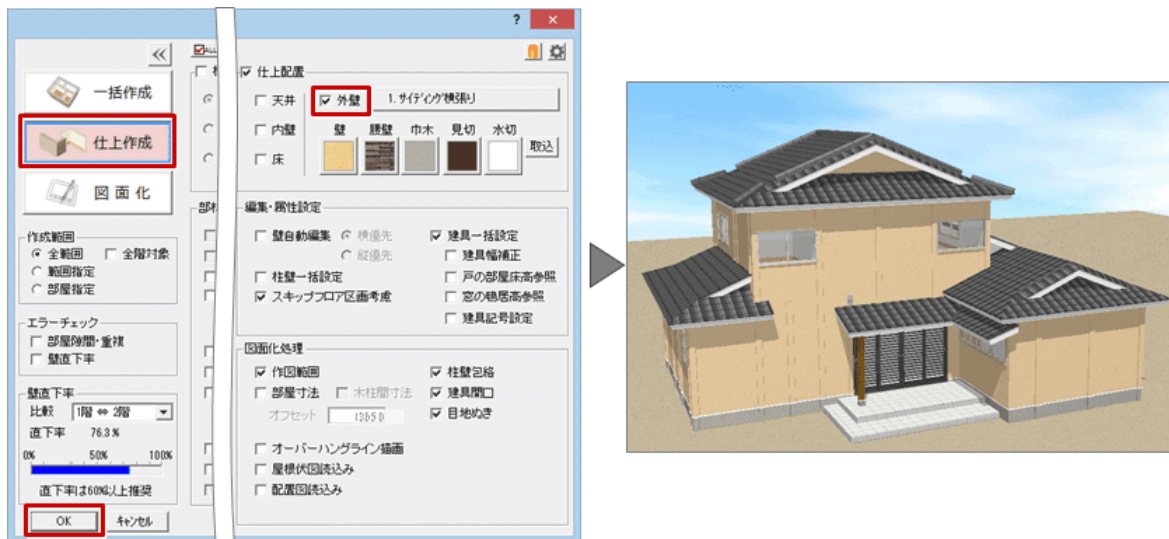
壁の種別を変更したので、仕上の再作成をする必要があります。

- 1 「一括作成」をクリックします。



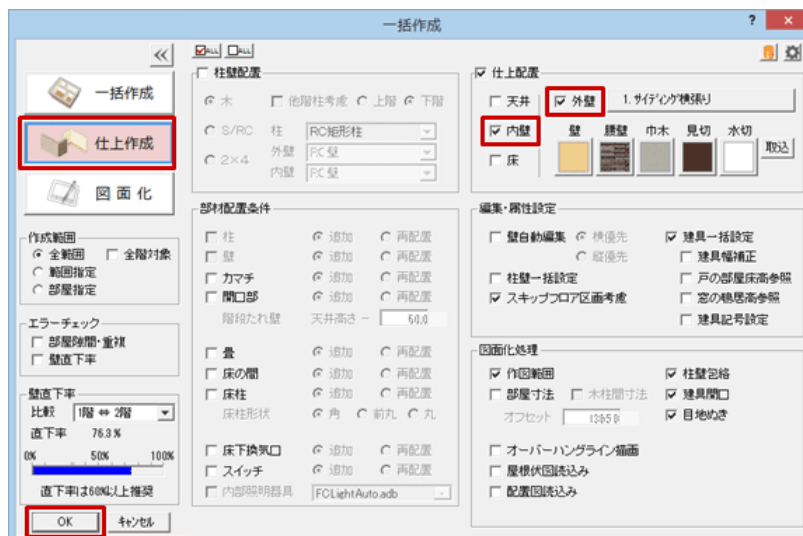
- 2 「一括作成」ダイアログの「仕上作成」を選び、「仕上配置」の「外壁」が ON になっていることを確認して、「OK」をクリックします。

- 3 同様に、2 階平面図も仕上の再作成を行います。  
※ ここまでの作業では、柱が表現されません。



### 内側・外側を真壁に変更する場合

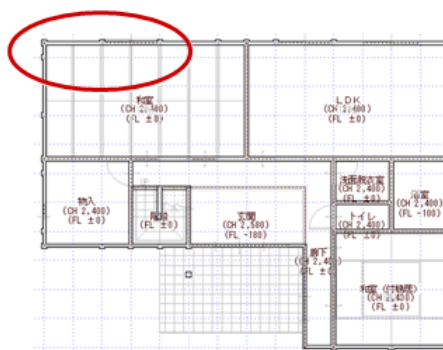
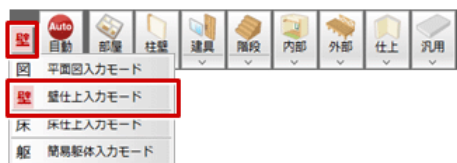
- ・「一括作成」ダイアログで「仕上配置」の「外壁」「内壁」を ON にします。



## 外壁仕上を編集する

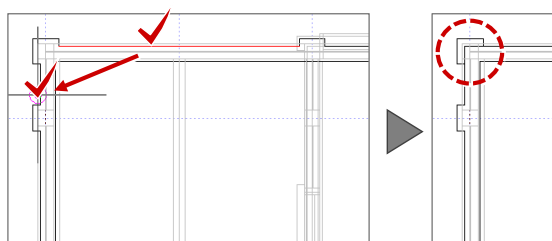
内側・外側を真壁に変更（壁種別を「両真壁」に変更して仕上を再作成）した場合は、この操作は不要です。

- 1 「壁仕上入力モード」に切り替えて、外壁仕上が凸凹していることを確認します。



- 2 「線編集」メニューから「結線」を選びます。

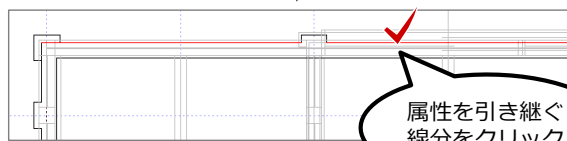
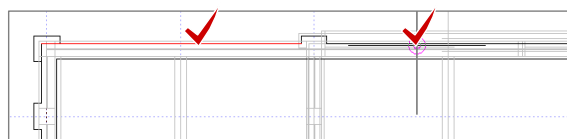
- 3 仕上ラインと、仕上ラインをクリックして、コーナーの外壁仕上をつなげます。  
※ 同様の作業で建物の外周すべてをつなげます。



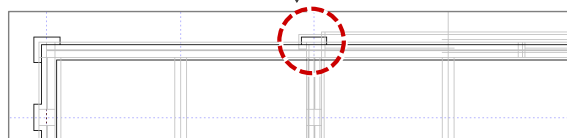
【拡大図】

- 4 「線編集」メニューから「接着」を選びます。

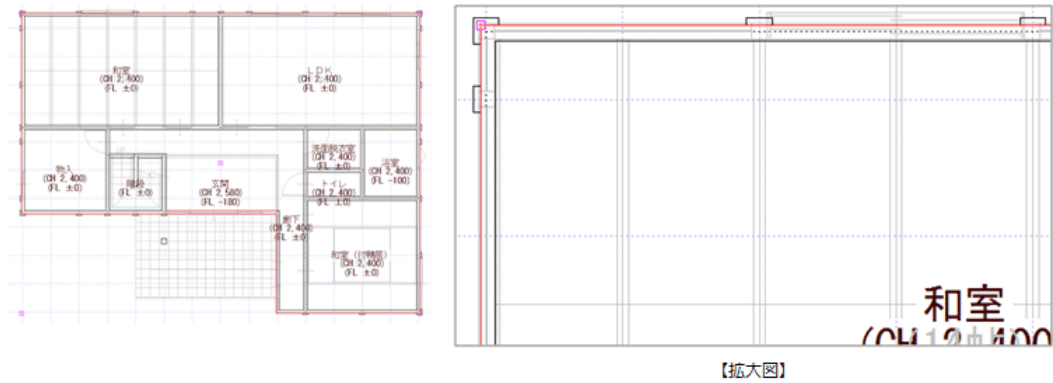
- 5 仕上ラインと、仕上ラインをクリックして、途切れた外壁仕上をつなげます。  
※ 同様の作業で建物の外周すべてをつなげます。



属性を引き継ぐ  
線分をクリック

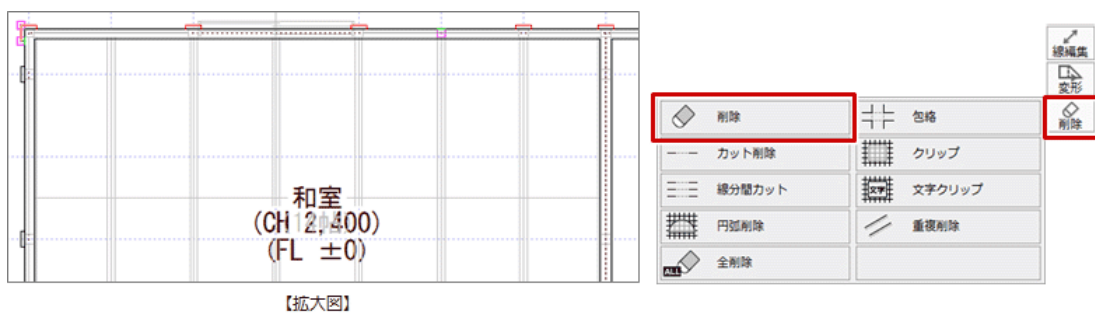


## 6 外壁仕上が建物の外周すべてつながったことを確認します。



## 7 「削除」メニューから「削除」を選びます。

## 8 柱型に飛び出している外壁仕上をすべて削除します。

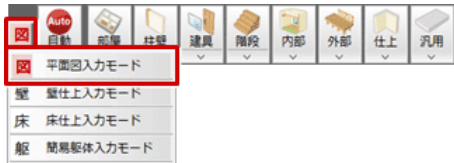


## 9 同様に、2階平面図も外壁仕上を編集します。



## 柱を造作柱にする

- 1 「平面図入力モード」に切り替えます。



- 2 「属性変更」を選んで、外周の柱をクリックします。

- 3 「柱壁」ダイアログの「造作柱」をONにして、「OK」をクリックします。  
※ 外部の柱について、すべて「造作柱」に変更します。



- 4 同様に、2階平面図の外周の柱も「造作柱」に変更します。

- 5 パースモニタで確認します。  
※ ここでは、1階平面図で「付土台」「付梁」も入力しています。

